

平成26年度県政推進指針の策定について

平成25年10月

I 趣旨

- 県政推進指針は、「安心・活力・発展プラン2005」の着実な実行を図るため、年度ごとに、県政の推進にあたっての基本的な方向を示すものです。
- 策定にあたっては、県民の皆さんからのご意見、県の行政評価結果、社会経済情勢などを踏まえて、プランの安心・活力・発展の分野ごとに主な取組をとりまとめます。

II 平成26年度指針策定の基本方針

1 現状と課題

- 平成25年度は、昨年の豪雨災害からの復旧・復興や南海トラフ巨大地震等への防災対策、国の動きをふまえた景気・雇用対策、安心・活力・発展プランの取組の加速に努めている。
- 平成26年度は、プランの実質的な仕上げの年度であり、さらには、県立美術館や東九州自動車道の進捗など、新しい大分県の発展に向けての基盤づくりが進む年度であることから、本県の飛躍の方向性を検討する必要がある。

2 基本方針

- ①国の成長戦略もふまえた「再生と成長」
- ②プラン2005の政策の仕上げ
- ③対外的な情報発信の強化、おおいたのブランド力の一層の発揮
- ④転換期における新たな政策展開の芽出し

この4つの基本方針のもと、安心・活力・発展の分野ごとの政策について、平成26年度の主な取組を検討します。

Ⅲ 指針の構成と主な取組例

1 安心 ー互いに助け合い、支え合う安心・安全の大分県ー

(1) 子育て満足度日本一の実現

- ・子育て満足度日本一を実現する環境の整備
- ・「待機児童ゼロ」に向けた保育環境の充実
- ・「新おおいた子ども・子育て応援プラン」の見直し

(2) 高齢者の元気づくりと新たな支え合いづくり

- ・高齢者の生きがいづくりの推進
- ・地域包括ケアシステムの促進
- ・在宅介護サービスの充実

(3) 障がい者が地域で暮らし働ける社会づくりの推進

- ・障がい者の就労促進

(4) 人権を尊重し共に支える社会づくりの推進（男女共同参画社会の実現等）

- ・M字カーブの解消
- ・女性の活躍推進
- ・生活困窮者の自立促進

(5) 医療の充実と健康づくりの推進

- ・在宅医療の推進
- ・生活習慣病予防のための減塩対策「うま塩プロジェクト」

(6) 安全・安心な暮らしの確立

- ・犯罪に強い地域社会の形成
- ・高齢者の事故防止推進

(7) 地域の底力の向上～助け合い、支え合いによる豊かな地域生活の実現～

- ・地域の特徴を活かした新たな地域づくり
- ・空き家の適正管理と有効活用の促進
- ・小規模集落の維持・活性化

(8) 危機管理の強化（防災力・防災機能の強化等）

- ・南海トラフ巨大地震など大規模災害対策
- ・原子力災害対策
- ・豪雨災害対策

(9) 恵まれた環境の未来への継承 ～ごみゼロおおいた作戦の推進～

- ・日本ジオパーク認定を受けた地域活性化の推進
- ・温泉資源の保護を図りつつ適切な地熱開発を行うルールの整備
- ・きれいな水環境の保全

2 活力 ーいきいきと暮らし働くことのできる活力ある大分県ー

(1) 知恵を出し汗をかいてもうかる農林水産業の振興

- ・マーケットを起点とした商品づくり・販路開拓の一層の強化
- ・輸出拡大
- ・農地集積による経営規模拡大や新規就農者の確保
- ・効率的で持続性のある生産基盤・環境づくり
- ・6次産業化など地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出
- ・世界農業遺産の保全と活用

(2) 活力を創造する商工業等の振興

- ・地域牽引企業の創出と中小企業支援体制の整備
- ・3D造形技術の導入などものづくり産業の振興
- ・東九州メディカルバレー構想の推進や次代を担う産業の育成
- ・地域の特色と強みを生かしたエネルギー政策の展開
- ・芸術文化ゾーンと連携した大分市中心部商店街の振興
- ・地域商品券の発行支援や女性就業者の増加など景気・雇用対策

(3) ツーリズムの展開

- ・「日本一のおんせん県おおいた」など情報発信と誘客促進
- ・外国人観光客の受け入れ環境整備
- ・JRデスティネーションキャンペーンに向けた取組
- ・東九州自動車道開通への対応

(4) 海外戦略の推進

- ・アジアを中心に観光や物産など分野ごとに国、地域を絞り込んだ戦略
- ・国際人材の育成

3 発展 一人を育て、社会資本を整え、発展する大分県

(1) 教育の再生、未来を拓く人づくりと青少年の健全育成

- ・学力の向上、体力の向上
- ・グローバル人材の育成
- ・特別支援教育の充実
- ・いじめ・不登校対策の強化
- ・「芯の通った学校組織」の深化
- ・地域と連携した「学びの教室」の拡充
- ・青少年の健全育成

(2) 芸術・文化の興隆とスポーツの振興

- ・県立美術館の建設推進
- ・県立美術館開館に向けた準備
- ・芸術文化ゾーンと連携した取組
- ・別府アルゲリッチ音楽祭や国東半島芸術祭など県民文化の創造

(3) 多様な県民活動の推進

- ・NPOの育成と協働の推進

(4) 交通ネットワークの充実と地域交通対策の推進

- ・東九州自動車道など広域交通網の整備推進
- ・地域生活交通システムの形成

(5) 分権時代への対応

- ・行政体制の整備

(6) 情報発信とブランド化

- ・大分県のブランド化のための戦略的な県外広報

4 新たな政策展開の方向性

- ・人口減少社会を見据えた特徴ある地域づくり
- ・芸術文化ゾーンを活用した新たな展開
- ・東九州自動車道開通後の新たな展開
- ・新しい国・地方のすがたを目指した政策

5 行財政改革の着実な推進

- ・「大分県行財政高度化指針」に基づく取組